



2022 9月 園だより

認定こども園 下関短期大学付属第二幼稚園
山口県下関市彦島塩浜町2丁目2-21 ☎ 083(266)5821

子どもたちの命を守ります

今年の夏は、熱中症警戒アラートが連日発表されるほどの猛暑でした。ご家庭でも、エアコンを、朝まだ早い時間だからとか、部屋に一人しかいないからとか言って我慢できる状況ではありませんでしたね。

一方、北日本では、大雨による甚大な被害が相次ぎました。日本全国がまさに命にかかわる異常気象に見舞われた夏でした。

今月1日は「防災の日」。彦島第五自治連合会長さんが以前、このようになおっしゃいました。「彦島は、ここ何年と地震もないし、大きな災害がない大変住みよい所です。ひと昔前までは、災害は忘れた頃にやって来る、と言われ続けていましたが、これからは、災害は必ずやって来ると思って、皆さん危機管理を怠らないようにしておきましょう。」

本園では、組織的に安全管理に努め、園児の安全を確保するとともに、計画的な安全教育を行うことにより、園児の安全意識を高め、危機対応能力を養うことを目的として、安全教育全体計画を作成し、全教職員で取組を行っています。具体的には、生活安全、不審者対応、交通安全、災害安全の4項目に基づき、毎日の安全点検（一斉点検は毎月）、毎月の避難訓練、クラスごとの安全指導を、年間計画に沿って実施しているところです。

避難訓練では、これまで5月に不審者侵入対応、6、7月に火災を想定した訓練を行いました。そして、今月と来月は、地震を想定した訓練を実施します。

地震発生時は、園のマニュアルに基づき園児全員を安全な場所に誘導します。詳しい内容はホームページの2019年園だより9月号をご覧ください。また、園は海拔10メートルにありますので、津波警報が出ても移動はしません。消防署も同じ見解です。いざというときにはわくわく山への二次避難も想定しています。飲料水や非常食の備蓄も揃えています。ですから、保護者の皆様は、周囲の安全が確実に確認されてからお子様を迎えに来てください。

なお、園児は普段裸足で過ごしているため、地震発生の際は、最初の揺れが収まったと同時に、靴下を履かずに裸足のまま靴を履いて避難させます。今回の避難訓練の際も同様です。



不審者侵入対応・避難訓練

一方、不審者侵入対応についても年間3回訓練をしています。本園は、自然に囲まれたとてもいい環境にありますが、周りに民家や事業所もないため、犯罪に対しては園の職員以外に園児を守る者はいません。8月には、登園している子だけで訓練をしました。

8年前、彦島で大変な事件があったのをご存知でしょうか。覚醒剤所持の容疑で竹崎町の自宅に捜索に入った警察官に、容疑者が包丁を振り回しタクシーを奪って逃走しました。そして、乗り捨てられたタクシーが見つかった所が、何と彦島。犯人は逃走したまま見つかりません。それからというもの、12日後に逮捕されるまでの間、彦島は不安と緊張の毎日でした。

もし、その逃走犯が第二幼稚園に逃げ込んで来たら…、と思うとぞっとします。でもどうぞご安心ください。そのような想定もして定期的に避難訓練をしています。全保育室に内鍵もつけました。さらに、警備保障会社へのホットラインも契約しているだけでなく、サンデンバス彦島営業所の職員の方にも電話1本で応援に駆けつけてもらうよう毎年依頼をしています。さらに、人感センサー式外灯や防犯カメラも設置し、実は先月の犯罪予告メールの際にも活用しました。インターホンやさすまた、ゴルフクラブ、催涙スプレーも備えています。何がなんでも子どもたちを守ります。



不審者侵入対応・避難訓練

短大の保育学科長が不審者を務めてくださいました。